

2011年3月期第2四半期 決算説明会 プレゼンテーション資料

2010年11月16日

証券コード 3023



ラサ商事株式会社

<http://www.rasaco.co.jp/>

INDEX

I. 決算の概要

- ・ 決算概要とトピックス
- ・ 決算ハイライト
- ・ 予想比
- ・ 受注の状況
- ・ 部門別の概況
- ・ 貸借対照表
- ・ キャッシュ・フロー

II. 通期 業績見通し

- ・ 経営環境
- ・ 業績見通し
- ・ 配当

III. 今後の戦略

- ・ 当社の強みと基本戦略
- ・ 今後の取り組み課題
- ・ 新本社ビルについて
- ・ 今後の成長に向けて

IV. 株主構成

- ・ 大株主
- ・ 株主構成
- ・ 株主様へのアンケート

参考資料

- ・ 会社概要
- ・ 事業内容
- ・ 歴史から見た事業の発展経過
- ・ フェロニッケル
- ・ ジルコンサンド
- ・ ワーマンポンプ
- ・ ヒドロスタルポンプ
- ・ 水砕スラグ製造設備

2011年3月期第2四半期 決算説明会



I. 決算の概要

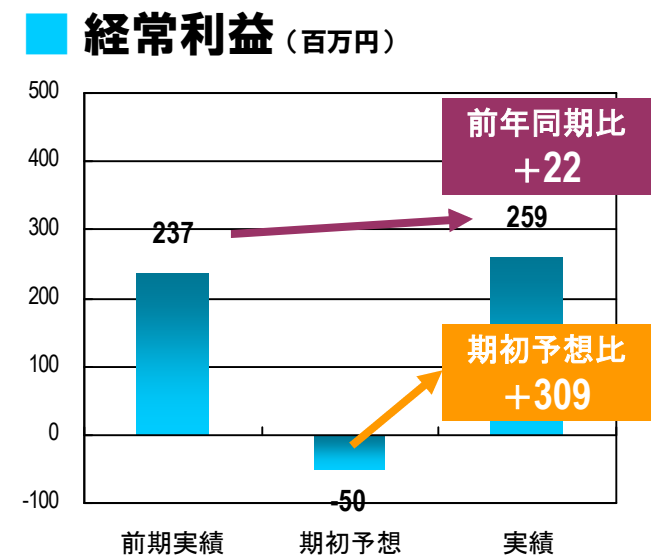
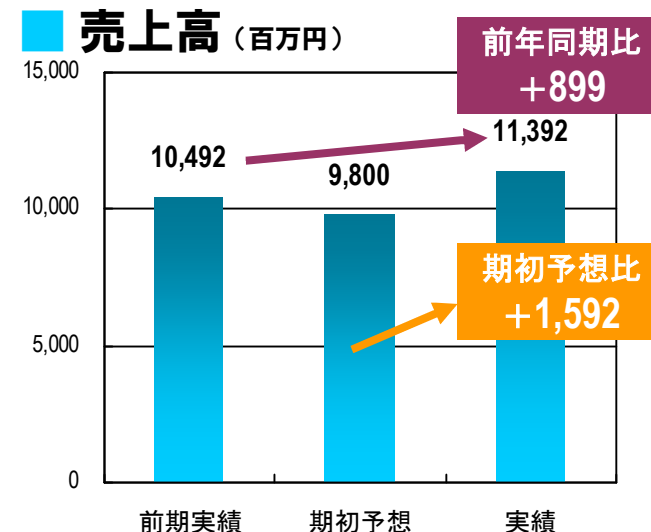
1. 決算概要とトピックス

● 決算概要

- 先行き不透明な経営環境でのスタート
⇒ 期初予想は「減収減益」
- 期初予想を上回り「増収増益」、
業績予想を2回上方修正

● トピックス

- 株主様へのアンケートを実施。



2. 決算ハイライト (非連結)

(単位：百万円・%、単位未満切捨)

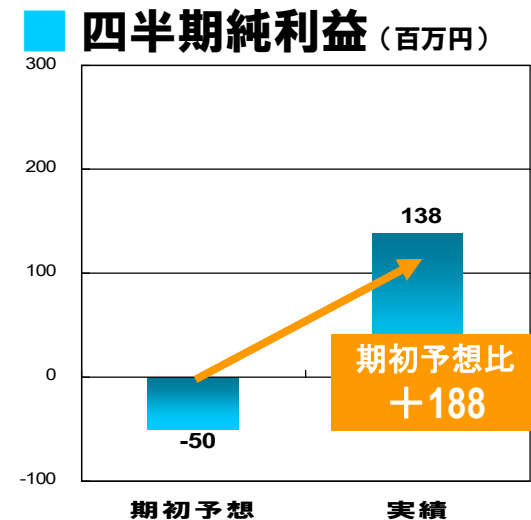
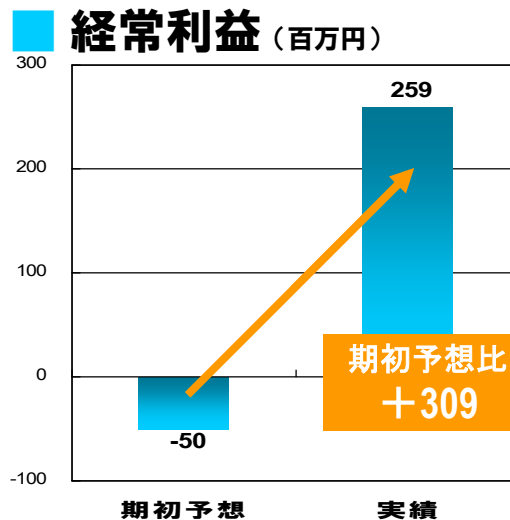
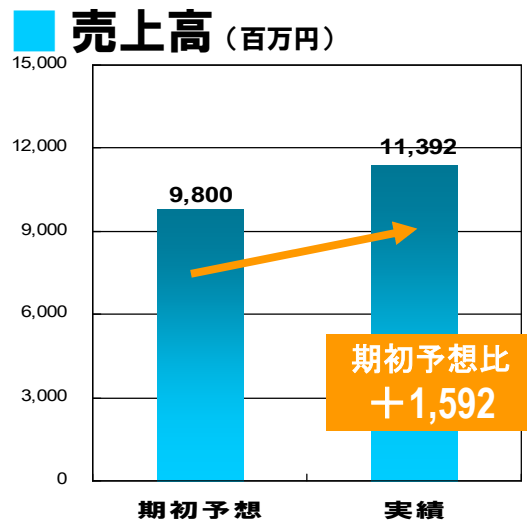
	前第2四半期 (2009年9月)		当第2四半期 (2010年9月)		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減率
売上高	10,492	100.0	11,392	100.0	899	8.6
資源・金属素材関連	6,477	61.7	7,595	66.7	1,118	17.3
産機・建機関連	3,198	30.5	3,157	27.7	△41	△1.3
環境設備関連	813	7.8	637	5.6	△176	△21.7
その他	3	0.0	1	0.0	△1	△48.6
売上総利益	1,676	16.0	1,684	14.8	7	0.5
販売費及び一般管理費	1,436	13.7	1,428	12.5	△8	△0.6
営業利益	240	2.3	256	2.3	15	6.6
資源・金属素材関連	-		198		-	
産機・建機関連	-		323		-	
環境設備関連	-		70		-	
全社費用	-		△336		-	
経常利益	237	2.3	259	2.3	22	9.4
四半期純利益	133	1.3	138	1.2	4	3.5
1株当り四半期純利益(円)	10.82		11.89		1.07	9.9
1株当り中間配当金(円)	4.00		4.00		0.00	0.0

注：セグメント別の営業利益は、当期より開示

3. 予想比

(単位：百万円・%)

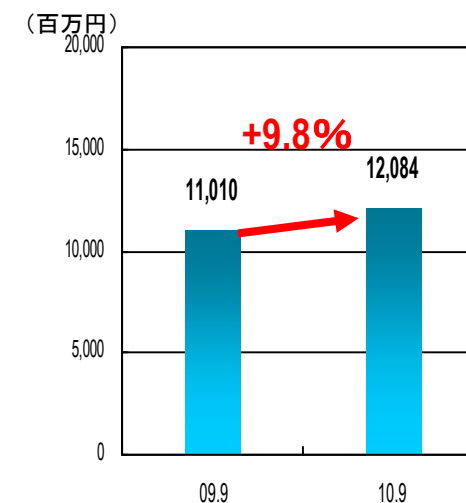
	実績	期初予想		
		金額	増減	増減率
売上高	11,392	9,800	1,592	16.2
資源・金属素材関連	7,595	6,030	1,565	26.0
産機・建機関連	3,157	3,260	△102	△3.1
環境設備関連	637	510	127	25.0
その他	1	-	-	-
売上総利益	1,684	1,430	254	17.8
販売費及び一般管理費	1,428	1,480	△51	△3.5
営業利益	256	△50	306	-
経常利益	259	△50	309	-
四半期純利益	138	△50	188	-



4. 受注の状況

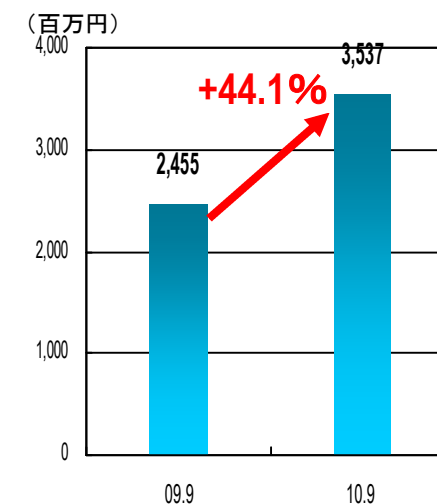
■ 受注高 (百万円、%)

	当期	前期実績	
		金額	増減率
資源・金属素材関連	7,677	6,676	15.0
産機・建機関連	3,768	3,718	1.3
環境設備関連	637	612	4.2
その他	1	3	△48.6
合計	12,084	11,010	9.8



■ 受注残高 (百万円、%)

	当期	前期実績	
		金額	増減率
資源・金属素材関連	555	362	53.0
産機・建機関連	1,718	1,500	14.5
環境設備関連	1,264	591	113.7
合計	3,537	2,455	44.1



5. 部門別の概況 ①資源・金属素材関連

● 主力2商品の好調に加え、下記2品目が好調に推移し増収。

【金属シリコン】 .. 自動車業界の回復により売上増。

【輸入原料】 .. 仮焼アルミナなど新商材の拡販が寄与し売上増。

(単位：百万円・%、単位未満切捨)

	売上高			受注高		
	前期	当期	増減率	前期	当期	増減率
フェロニッケル	4,367	4,600	5.3	4,367	4,600	5.3
ジルコンサンド・チタン原料等	1,594	1,855	16.3	1,655	1,905	15.1
輸入原料	170	426	149.8	186	431	130.9
金属シリコン	98	450	357.1	209	487	132.5
クローラークレーン	51	20	△60.1	35	34	△3.3
その他商品	193	242	25.3	221	218	△1.4
合 計	6,477	7,595	17.3	6,676	7,677	15.0

注：前期までの「中国産原料」を当期より「輸入原料」に変更しています

5. 部門別の概況 ②産機・建機関連

● 前年に大口案件があったため売上高微減も堅調に推移。

【産機】 .. ポンプ本体の販売は回復基調。部品・メンテナンスも堅調に推移。

【建機】 .. シールド掘進機の海外向け販売が好調に推移し売上増。

(単位：百万円・%、単位未満切捨)

	売上高			受注高		
	前期	当期	増減率	前期	当期	増減率
ワーマンポンプ	1,339	1,255	△6.3	1,368	1,644	20.2
ヒドロスタルポンプ	298	326	9.3	467	475	1.6
その他ポンプ	324	333	2.7	415	378	△8.7
その他産業機械	439	344	△21.5	485	470	△3.2
産業機械 計	2,402	2,260	△5.9	2,736	2,969	8.5
シールド掘進機	489	703	43.9	680	604	△11.1
その他建設機械	307	193	△37.0	301	194	△35.6
建設機械 計	796	897	12.7	981	798	△18.6
合計	3,198	3,157	△1.3	3,718	3,768	1.3

5. 部門別の概況 ③環境設備関連

- 水砕スラグ製造設備の大型完工案件がなく売上減。

(単位：百万円・%、単位未満切捨)

		売上高			受注高		
		前期	当期	増減率	前期	当期	増減率
水砕スラグ 製造設備	本体	477	95	△80.1	174	239	37.3
	部品・ メンテナンス	77	175	126.2	79	130	64.3
プツマイスター- 高圧ピストンポンプ	本体	150	212	41.3	184	53	△70.8
	部品・ メンテナンス	108	154	42.5	173	213	22.9
合 計		813	637	△21.7	612	637	4.2

6. 貸借対照表 ①資産の部

(単位：百万円・%、単位未満切捨)

	前期末 (2010年3月31日)		当第2四半期末 (2010年9月30日)		増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	11,244	74.5	8,520	67.1	△2,724	△24.2
現金及び預金	2,895		1,931		△964	△33.3
受取手形及び売掛金	5,671		4,415		△1,256	△22.1
商品及び製品	2,347		1,876		△470	△20.1
その他	330		296		△33	△10.1
固定資産	3,854	25.5	4,185	32.9	331	8.6
有形固定資産	2,327	15.4	2,662	21.0	334	14.4
土地	575		2,044		1,469	255.4
建設仮勘定	1,442		330		△1,111	△77.1
その他	310		287		△23	△7.5
無形固定資産	80	0.5	83	0.7	3	4.1
投資その他資産	1,446	9.6	1,439	11.3	△6	△0.5
資産合計	15,099	100.0	12,706	100.0	△2,392	△15.8

6. 貸借対照表 ②負債・資本の部

(単位：百万円・%、単位未満切捨)

	前期末 (2010年3月31日)		当第2四半期末 (2010年9月30日)		増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
流動負債	4,316	28.6	3,058	24.1	△1,257	△29.1
支払手形及び買掛金	3,048		2,181		△867	△28.4
短期借入金	244		125		△118	△48.5
1年内償還予定の社債	220		220		0	0.0
その他	803		531		△271	△33.8
固定負債	3,152	20.9	2,199	17.3	△952	△30.2
社債	1,390		1,280		△110	△7.9
転換社債型新株予約権付社債	850		75		△775	△91.2
長期借入金	344		281		△62	△18.3
退職給付引当金	525		522		△2	△0.5
その他	42		40		△1	△4.6
負債合計	7,468	49.5	5,258	41.4	△2,210	△29.6
純資産合計	7,630	50.5	7,447	58.6	△182	△2.4
負債純資産合計	15,099	100.0	12,706	100.0	△2,392	△15.8
1株当たり純資産	633.66	—	665.49	—	31.83	5.0

7. キャッシュ・フロー

(単位：百万円、単位未満切捨)

	前第2 四半期	当第2 四半期	当期の主要項目
営業キャッシュ・フロー	705	829	売上債権の減少 1,257 たな卸資産の減少 443 税引前四半期純利益 221 仕入債務の減少 △ 889 法人税等の支払 △ 294
投資キャッシュ・フロー	△1,565	△416	有形固定資産取得 △ 359
財務キャッシュ・フロー	282	△1,377	転換社債型新株予約権付社債の償還 △ 775 自己株式の取得 △ 304 借入金の返済 △ 181
換算差額	△1	0	
増 減	△578	△964	
期首残高	3,067	2,895	
期末残高	2,488	1,931	

2011年3月期第2四半期 決算説明会



II. 通期業績見通し

1. 経営環境

● 全般

- 景気は、上期は持ち直しの動きが見られたが、先行きは不透明感が増大。
→ 受注残高の増加等により、通期は見通せる状態 ⇒ 増配

● 資源・金属素材関連

- 【フェロニッケル】 価格はLME相場に連動。ニッケル需要は堅調に推移。
- 【ジルコンサンド】 需給にタイト感が生じ、価格上昇。

● 産機・建機、環境設備関連

- 【民間設備投資】 企業収益の改善により、持ち直しの動きが続く。
- 【公共投資】 公共投資関係の予算は削減基調。

2. 業績見通し

● 期初予想は減収減益 ⇒ 増収増益の見通し

* 為替の変動が短期的な業績に与える影響は軽微

(単位：百万円・%)

	修正予想	前期対比			期初予想対比		
		前期実績	増減	増減率	期初予想	増減	増減率
売上高	23,000	22,858	141	0.6	21,000	2,000	9.5
資源・金属素材関連	13,000	13,524	△524	△3.9	10,900	2,100	19.3
産機・建機関連	8,700	7,805	894	11.5	8,650	50	0.6
環境設備関連	1,300	1,521	△221	△14.6	1,450	△150	△10.3
営業利益	950	881	68	7.7	700	250	35.7
経常利益	950	898	51	5.7	700	250	35.7
当期純利益	530	403	126	31.5	400	130	32.5
1株当り当期純利益(円)	46.32	32.81	13.51	41.2	33.21	13.11	39.5

3. 配当

- 期初予想より2円増配 8円 ⇒ 10円
【中間】4円 ⇒ 4円 【期末】4円 ⇒ 6円
(前期実績) 年間8円 (中間・期末とも4円)
- 配当利回り(第2四半期末時点) 3.44%

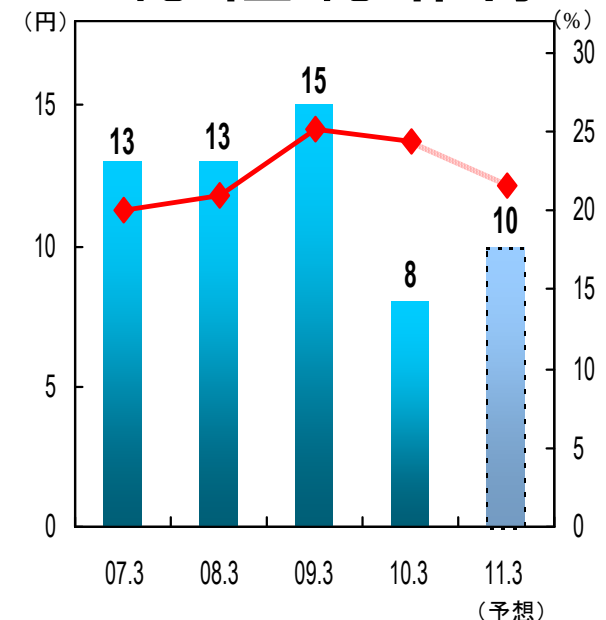
● 考え方

- 安定配当を行なうこと
- 配当性向20%前後を維持すること

【前期実績】 24.4% (8円配当)

【当期予想】 21.6% (10円配当)

■ 配当金・配当性向



2011年3月期第2四半期 決算説明会



III. 今後の戦略

1. 当社の強みと基本戦略

【当社の強み】

3事業に特化した事業推進で各事業を進化・深化

資源・金属素材
関連事業

産機・建機
関連事業

環境設備
関連事業

提案型営業と提供機能の高付加価値化

【基本戦略】

当社の強みである「提案型営業」と「提供機能の高付加価値化」について
更なる強化を推し進め、収益基盤の一層の強化を図る

2. 今後の取り組み課題

資源・金属素材 関連事業

- ① 輸入原料の販売拡大および新商材の育成
- ② ラサ・オーストラリアPTYリミテッドの強化

産機・建機 関連事業

- ① 主力ポンプを中心とした新商品の育成
- ② 中国・東南アジア市場の拡大
- ③ メンテナンスサービス体制の一層の充実

環境設備 関連事業

- ① 水砕スラグ製造設備「ラサ・システム」の販売先の拡大および新技術開発
- ② 高圧ピストンポンプ類の新市場への販売拡大

3. 新本社ビルについて

2011年8月末の竣工予定

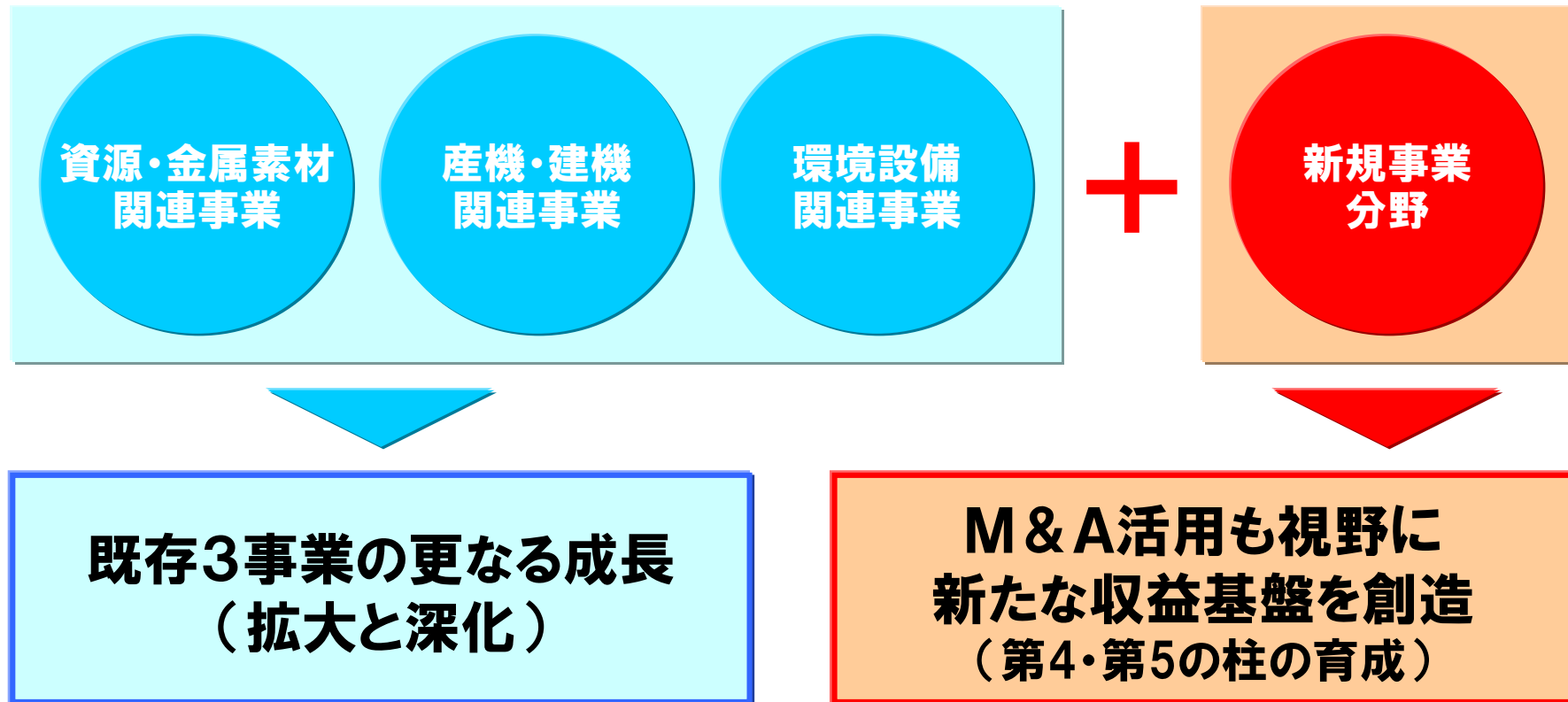


- 東京都中央区日本橋蛸殻町
- 地上8階建(地下1階)
- 3フロアは賃貸として使用
⇒ 入居テナントを募集

2012年3月期 下半期以降、
収益面で効果を発揮

4. 今後の成長に向けて

更なる飛躍を目指し、経営基盤の構築を図る



2011年3月期第2四半期 決算説明会



IV. 株主構成

1. 大株主

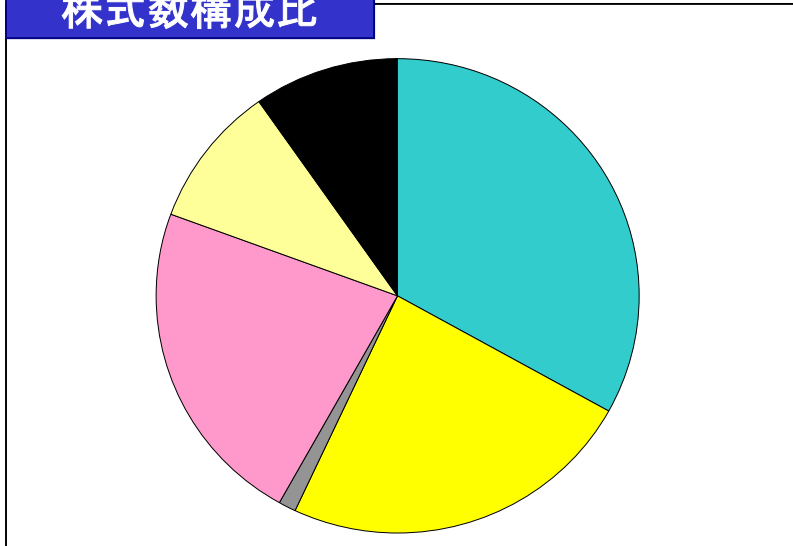
(2010年9月30日現在)

氏名または名称	持株数(株)	持株比率 (%)
大太平洋金属 株式会社	1,040,000	8.38
シティグループ・グローバル・マーケット・インク セキュリティーズ・セーフキーピング・アカウント418	720,000	5.80
株式会社 損害保険ジャパン	470,000	3.79
アトラス コプコ コンストラクション ツールズ エイビー	400,000	3.22
日本生命保険 相互会社	370,000	2.98
東京海上日動火災保険 株式会社	360,000	2.90
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	287,900	2.32
株式会社 みずほ銀行	260,000	2.09
大太平洋機工 株式会社	207,000	1.66
三機工業 株式会社	200,000	1.61

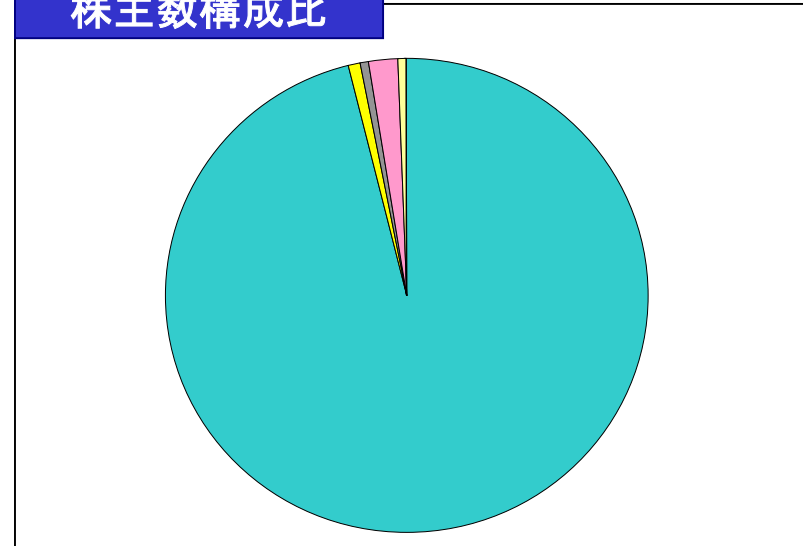
注:当社は自己株式を1,208,390株(9.74%)保有しておりますが、上記の大株主からは除外しております。

2. 株主構成

株式数構成比



株主数構成比



株式数構成比		株主数構成比
33.16	■ 個人・その他	96.18
23.89	■ 金融機関	0.89
1.04	■ 金融商品取扱業者	0.53
22.40	■ その他国内法人	1.85
9.77	■ 外国法人等	0.53
9.74	■ 自己株式	0.02

(単位:%、2010年9月30日現在)

3. 株主様へのアンケート①

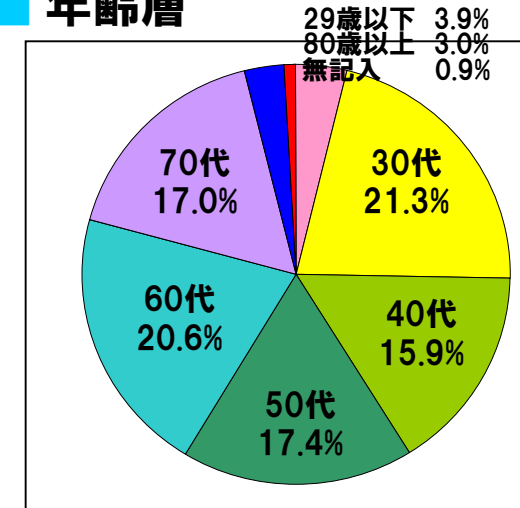
● 対象・返信数

- 「第108期報告書」にて実施
返信数 465名 （回答率 11.2%）

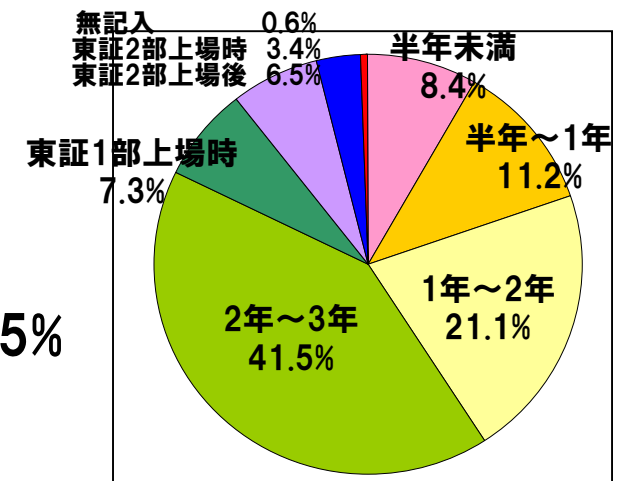
● 属性

- 男性が79.6%
- 年齢は30代から70代までバランス良く分布
- 職業は会社員が36.1%でトップ
- 関東・中部・近畿地方の株主が72.9%
- 東証1部上場時(2007年3月)以降の購入89.5%

■ 年齢層

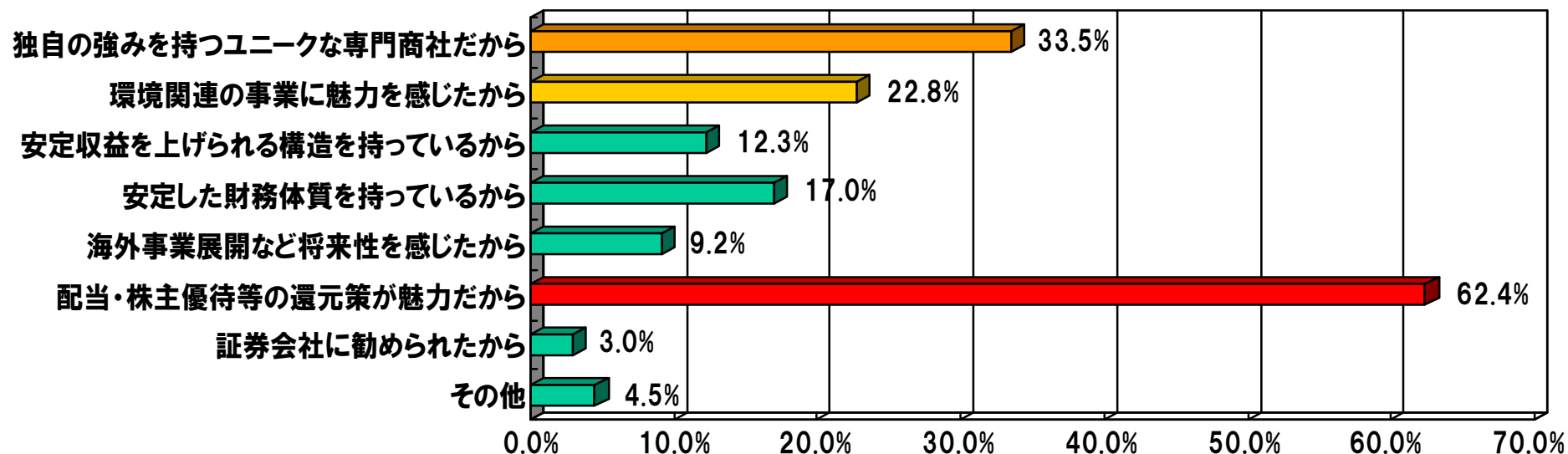


■ 株式保有期間

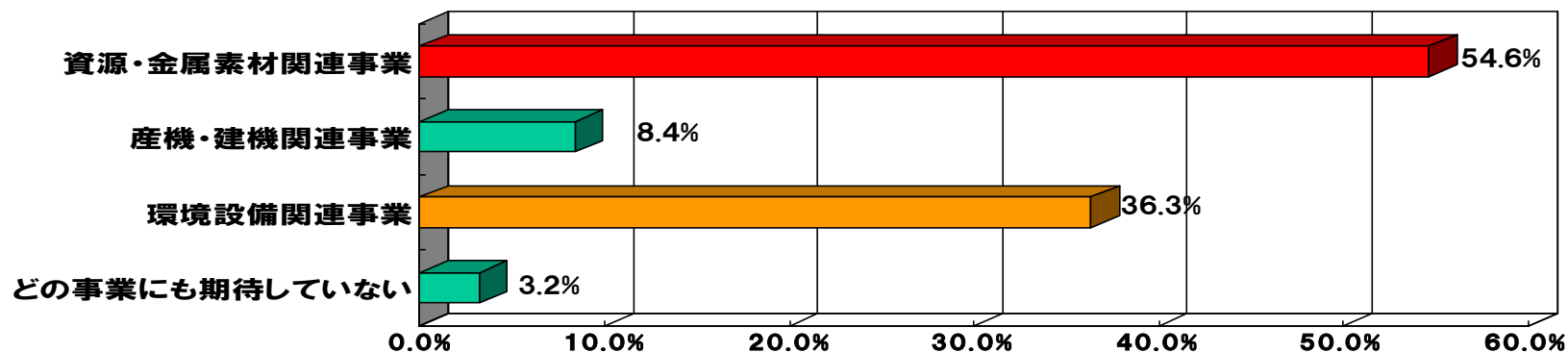


4. 株主様へのアンケート②

当社株式の購入理由



3つの柱事業の中で最も期待するもの



● 注意事項

当資料に記載された内容は、2010年11月16日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した経営計画に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。また、業績見通し等の数値はその正確性を保証するものではありません。投資に際しての最終的なご判断は、お客様ご自身がなされるよう、お願いいたします。

● IRに関する問い合わせ先

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町8番1号ヤマタネ箱崎ビル

TEL : 03-3668-8232

URL : <http://www.rasaco.co.jp/> *「お問い合わせ」をクリックしてください。

2011年3月期第2四半期 決算説明会



会社概要

社名	ラサ商事株式会社
設立	1939(昭和14)年1月
本社	東京都中央区日本橋箱崎町8番1号 ヤマタネ箱崎ビル
代表者	代表取締役社長 井村 周一
資本金	1,854百万円(2010年3月31日現在)
売上高	22,858百万円(2010年3月期)
経常利益	898百万円(2010年3月期)
当期純利益	403百万円(2010年3月期)
従業員数	200名(2010年3月31日現在)
事業内容	資源・金属素材関連、産機・建機関連、環境設備関連の3事業を柱にグローバル展開する専門商社
主な仕入先	海外の鉱山会社、国内外の機械・電機・素材メーカー等
主な販売先	国内外の製造業・建設業、エンジニアリング会社、官公庁等

3事業をグローバルに展開する専門商社

資源・金属素材
関連事業

産機・建機
関連事業

環境設備
関連事業

事業内容 ② 資源・金属素材関連事業

● 特徴

- 最も歴史の深い事業・・・輸出入の「商社機能」
- 最も売上構成比の高い事業

商社機能

● 主力商品

- ジルコンサンド・・・国内シェアNo1
- フェロニッケル・・・当社の売上構成比No1



▲ジルコンサンド

事業内容 ③ 産機・建機関連事業

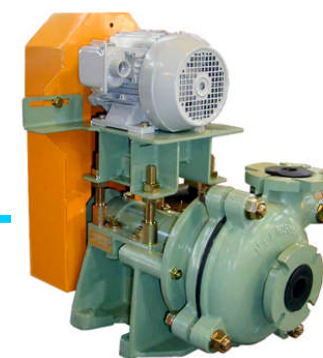
● 特徴

- 最も利益貢献度合の高い事業
- 技術力を生かした提案型営業・アフターフォロー体制

機械メーカー
機能

● 主力商品

- 産業機械：ワーマンポンプ、ヒドロスタルポンプ
- 建設機械：シールド掘進機、キールカッター



▲ワーマンポンプ

事業内容 ④ 環境設備関連事業

● 特徴

- 商社でありながら、「エンジニアリング部門」を保有
- ラサ・システムは設計、施行、運転サポートまで一貫して提供できる国内唯一の企業

プラントメーカー
機能

● 主力商品

- 水砕スラグ製造設備(ラサ・システム)
- プツマイスター高圧ピストンポンプ



▲水砕スラグ製造設備

歴史から見た事業の発展経過

ビジネス拡大の成果

- 商材の高付加価値化
- 顧客層の広がり
- 収益力の強化

環境設備関連事業

- 下水汚泥・産業廃棄物処理設備の設計・施工・販売
⇒ 作業環境の改善、合理化
- 電力向け高圧流動床炉用燃料供給ポンプ設備の納入・販売
⇒ 大気汚染防止の一翼
- 水砕スラグ製造設備「ラサ・システム」の設計・施工・販売
⇒ 製鉄所の副産物をリサイクル

産機・建機関連事業

- 水からスラリー液、酸・アルカリ性液、高濃度・高粘性液まであらゆる流体に対応できる流送機器等の販売、設置、メンテナンス
- 国内外の多くの機械メーカーと総販売代理店契約を締結、顧客ニーズを踏まえてメーカーの新商品開発や製品の改善等に協力

資源・金属素材関連事業

- ジルコンサンドやフェロニッケルを中心とする鉱産物、製鋼原料、その他物資等の輸出入および販売

ビジネス拡大の基盤

- 歴史と伝統に基づく、メーカーとの信頼関係
- 専門家集団の技術力
- 顧客ニーズを掴む嗅覚

主な製商品 ① フェロニッケル

ステンレス鋼の主原料フェロニッケルを台湾へ輸出



- 販売価格はロンドンLMEニッケル相場に連動
- 売上に与える影響は大きい
利益に与える影響は小さい

大平洋金属（メーカー）

当社（販売代理店）

三菱商事経由
台湾ステンレスメーカー

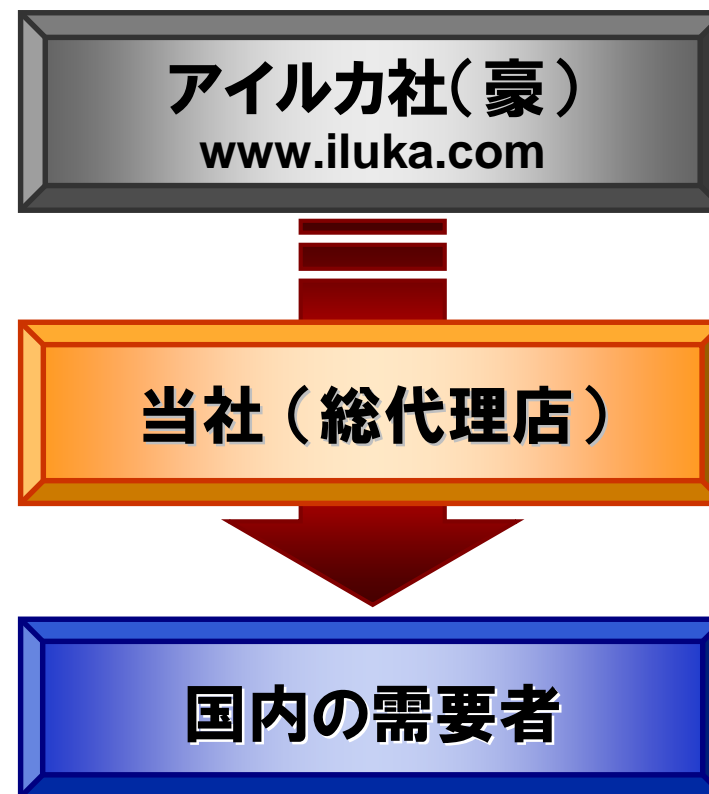
主な製商品 ② ジルコンサンド

当社はジルコンサンド取扱量で国内No.1企業

(生産量世界第1位のイルカ社(豪)と日本における総代理店契約を締結)



生産量世界第1位のイルカ社と
総代理店契約を締結(5年契約)し、
日本国内で販売。



主な製商品 ③ ワーマンポンプ

メンテナンス性に優れ、耐食・耐磨耗ポンプで業界トップクラス



材質の交換により
様々な液体に対応

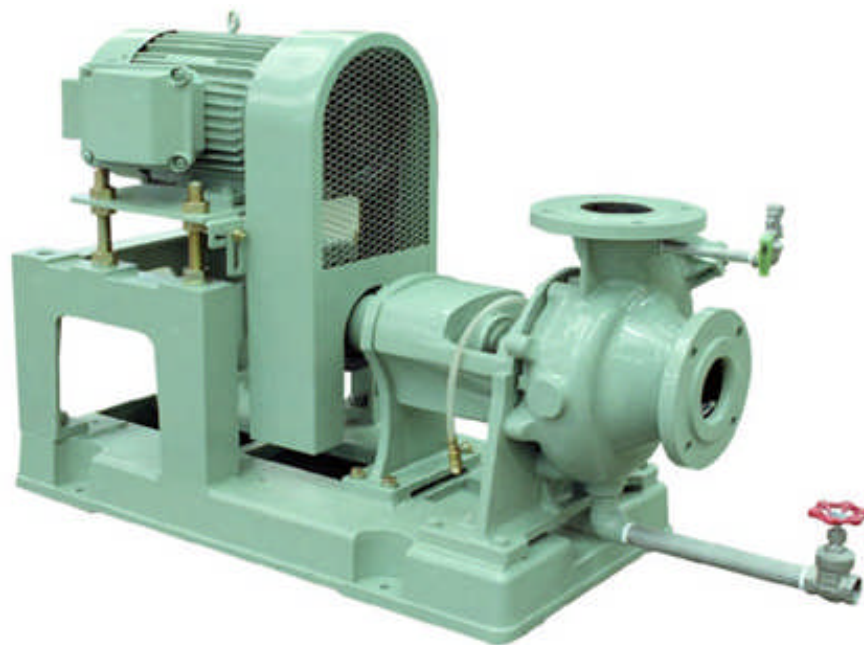
化学・電力・製鉄など
あらゆる産業で活躍

■ 主な納入実績

S社／亀山	約160台稼動
S製鉄	約1,000台稼動
T亜鉛／安中	約300台稼動

主な製商品 ④ ヒドロスタルポンプ

下水処理場などの排水を中心に活躍（官庁出荷も多数）



- 食品業界、製紙業界でも多数の使用実績

もともとは、
魚を無傷で送るために
特殊開発されたポンプ

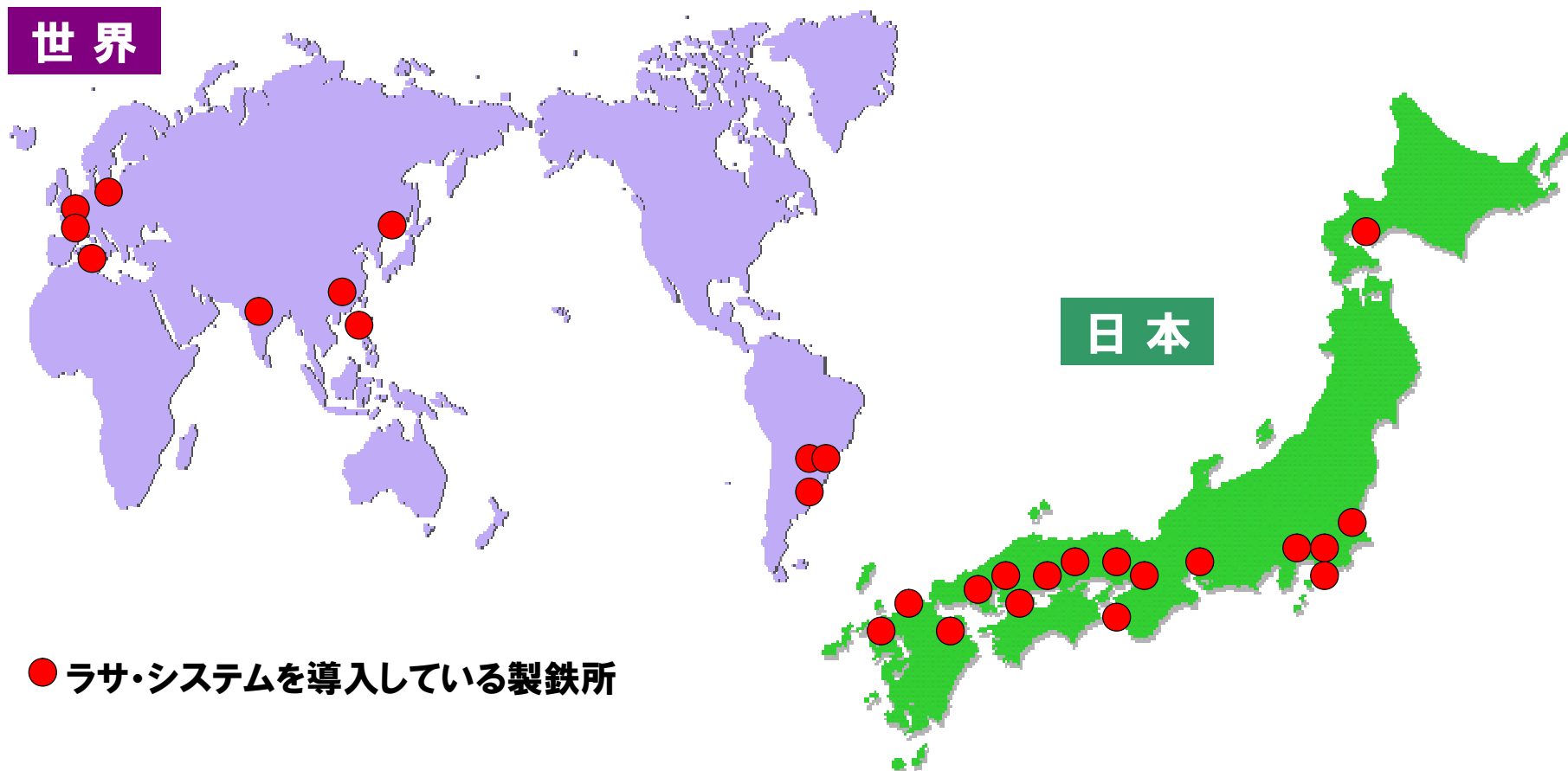
- つまみにくい
- 空気が混入した液体も送れる

主な製商品 ⑤ 水砕スラグ製造設備 -1/2

水砕スラグ製造設備 = ラサ・システム

(製鉄所の高炉の付帯設備)

世界



日本

主な製商品 ⑤ 水砕スラグ製造設備 -2/2

